

令和6年度 第62回北九州市民スポーツ大会 少年男女バレーボール大会

《 開催要項 》

1. 主催 北九州市・北九州市教育委員会・（公財）北九州市スポーツ協会  
特定非営利活動法人北九州市レクレーション協会
2. 後援 朝日新聞・毎日新聞・読売新聞西部本社・西日本新聞社
3. 協賛 朝日新聞・毎日新聞・西日本新聞社
4. 主管 北九州市民スポーツ大会実行委員会  
北九州市バレーボール協会高等学校専門部
5. 期日 令和6年10月19日（土）・20日（日）
6. 会場 北九州市立八幡東体育館  
北九州市八幡東区中央3-9-6  
北九州市立若松体育館  
北九州市若松区古前1丁目1-2  
北九州市立曾根体育館  
北九州市小倉南区下曾根4丁目22-2  
（他 学校体育館）
7. 競技規則 令和6年度日本バレーボール協会6人制競技規則による。
8. 競技方法 専門部会で協議し、決定する。
9. 引率・監督（1）引率責任者は、団体の場合は校長が認める当該校の職員とする。個人の場合は校長が認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（地方公務員法第22条の2に示された者）も可とする。  
（2）監督、コーチ、アシスタントコーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。
10. 参加資格（1）選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。  
（2）選手は、本協会加盟校の生徒で、本開催要項により参加の資格を得たものであること。  
（3）日本バレーボール協会に登録された者（チーム）であること。  
（4）年齢は、2006年4月2日以降に生まれた者とする。但し、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。  
（5）チーム編成は、全日制課程・定時性課程・通信制課程の生徒の混成を認めない。  
（6）統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。  
（7）転校後6ヶ月未満の者の参加は認めない。（外国人留学生もこれに準じる）但し、一家転住等のやむを得ない事由による場合は、バレーボール専門委員会で調査し本協会会長の承認があればこの限りではない。  
（8）出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。  
（9）その他の事項については、全国高等学校体育連盟・九州高等学校体育連盟大会開催基準要項の参加資格に準ずる。  
（10）第1試合のチームは当日の朝、各会場の準備をすること。

(11) 参加資格の特例

ア. 上記(1)、(2)に定める生徒以外、(3)～(11)の大会参加資格を満たし、且つ本協会が承認した生徒については、別途に定める規定に従い大会参加を認める。

イ. 上記(4)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は同一競技2回限りとする。

ウ. 学年の区分を設けてある課程に在籍する生徒の出場は、2学年までとする。

11. チーム構成 チームは、監督・コーチ・アシスタントコーチ・マネージャー各1名、選手14名以内とする。リベロプレーヤーは、選手12名 以下の場合0～2人・選手13～14名の場合2人とする。ただし、選手申込み人数は18名以内とする。

12. 大会参加費 1チーム 5,000円

13. 申込方法 (1) 大会要項に従い北九州バレーボール協会ホームページにアップされている申込用紙に必要事項を記載し、大会参加費および日本バレーボール協会個人登録管理システム(JVA-MRS)チーム加入選手一覧を同封のうえ、校長の責任において申し込むものとする。

(2) 申込先 〒806-0015

北九州市八幡西区元城町1-1

福岡県立八幡中央高等学校 安部大樹 宛

(Tel: 093-681-2335)

(3) 申込期日 令和6年10月3日(木) 必着厳守

※ 申込が遅れた場合は参加できないことがあるので、期日は厳守し、そのおそれがある場合は、必ず電話連絡をしてください。

14. その他 (1) 注意事項

ア. 体育館内土足厳禁

イ. 使用規定を厳守、校舎内立入禁止

ウ. 最終ゲームのチームは、清掃・片付けを行うこと

エ. 主催者は、事故発生の場合は応急処置のみとする

※参加申込書に記載されている生徒個人情報について

利用目的 ・参加資格の確認(年齢・転校等)

・競技成績については学校名・氏名・成績(記録)のみ公表する事とする

参加申込書の提出により、以後の大会に関する資料については、上記取扱いの旨、承諾を得たものとして対応します。